

海外農業研修

Agricultural Training Abroad

海外農業研修ってなんだろう？

日本にはない特別な農業の学び方

“農業”とは生物や自然の営みをビジネスとする職業です。それは世界中で広く行われているビジネスですが、地理的特徴や気候の違いによって異なるやり方、異なる動植物が扱われるため、地域に深く根差したビジネスとも言えます。だからこそ地域の特性を生かすことや自分のやり方を確立することが大切ですが、逆に若い頃に違う国、地域、文化でのやり方、自分とは異なる価値観を身に着けることには非常に大きな価値があります。海外農業研修（アグトレ）は自分の知識や技術を高めるための大切な回り道。アグトレは異国の農業にどっぷりつかって自分を成長させる研修プログラムです。海外で“農業”を学ぶには、言語の壁があります。また、実際の農業現場で実務作業を通じて学ぶので、時として厳しく、苦しい瞬間もあるかもしれません。しかし、その実学における苦労こそが皆さんの視座を高めます。海外農業研修は、世界の畑に自分という種を撒いて育てる、On the Job Training（実務研修）に重きを置いています。

1. 農場実習と座学の充実した研修！（Off-JT + OJT）

例えばアメリカコースでは、①基礎学習（大学での語学、米国農業事情の授業）②専攻毎の農場実習③専門学習（大学での経営や流通の授業）を組み合わせた Off-JT と OJT のサンドイッチプログラムです。他のコースも農場実習だけでなく、到着時の語学学習プログラムやセミナーなどを組み合わせた学び豊かなプログラムになっています。帰国前には研修旅行で色々なものを見てまわることができます。

2. 手当の支給や助成金制度があるので参加しやすい！

海外の実習農場では研修手当が支給されます。そのお金で現地生活を行うので、渡航前に現地生活費の全てを用意する必要はありません。また、海外農業研修には活用できる助成金が色々あります。費用負担が大幅に軽減されますので積極的にご活用ください！

3. 手厚いサポートと15,000人のOBOG！

71年の歴史と実績のあるプログラムであり、既に15,000名をこえる研修修了者が輩出されています。海外研修中も JAEC や現地パートナー機関のスタッフの手厚いサポートがあるので、初めての海外でも安心して参加頂けます。



世界のハタケで
耕せジブン！

研修コース紹介



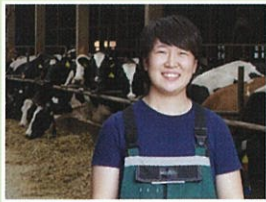
アメリカ

大学での学習と農場実習を組み合わせたサンドイッチ教育がユニークな、伝統と歴史ある代表的なコース。世界最大規模の農業大国であり、いつの時代でも世界の最先端を走り続けるアメリカ。1つの国とは思えないほど州ごとに農業の特色がある。これからの日本が進む道を見通す力を身に着けよう！



ドイツ

自動車産業やサッカーブンデスリーグで有名なドイツ。医学、音楽、ビールのイメージが強いけれど、農業も非常に盛ん。EUの中で強い発言力を持ち、ワーク・ライフ・バランスを大切にした考え方や、本格的な農業教育に裏打ちされた農業は、大きな学びになるに違いない！



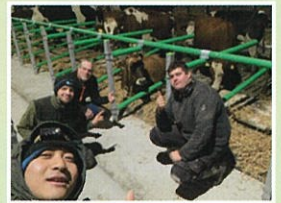
スイス

アルプス山脈に抱かれた自然が美しいスイス。畜産業と園芸を組み合わせ環境保全型の複合農業が学べる。畜産を軸として循環型農業が広く実施されていることにも注目！



デンマーク

世界トップレベルの福祉国家で、幸福度が高いとして有名なデンマーク。実は畜産業がとても盛んで、日本にも豚肉やチーズをたくさん輸出している身近な国。大学で畜産を学んでいる方にとってとても有意義なコース！



オランダ

九州と同じくらいの面積でありながら、農業貿易輸出額で世界第2位を誇る農業立国オランダ。しっかりした農業ビジネスが確立している世界最先端の環境で農業を学ぼう！



各種助成金

農業教育高度化事業

農林水産省の農業教育高度化事業は、海外農業研修を修了して帰国後に就農する意欲がある方を対象に、研修に要する経費の半額（最大60万円）を助成する制度。

J-MILK 酪農ステップアップ支援

将来酪農業に従事する意志がある方が6か月以上海外の酪農場で実習する場合、申請することができます。給付額最大120万円/人

バイエル スカラーシップ

バイエルの出資による、海外農業研修生を支援するための奨学金制度。所定の書類を提出し、選考委員会で選出された者は、奨学金の給付を受けることができます。給付額20万円/人 給付人数各年度5名以内

研修生サポート資金

J A E Cが海外農業研修参加者を資金的にサポートする貸付制度です。貸付額50万円/人（無利子）

応募方法

オンライン説明会は
コチラ！



- 1 まずはHPからプレントリー（1月～8月）**
事前にオンライン説明会に参加するとプログラムがよく分かります！
- 2 応募書類の作成と提出（1月～8月）**
推薦応募と一般応募があります。推薦応募がおすすめ！
- 3 オンライン選考会と面談（7月～8月）**
アグトレ参加への思い、帰国後の計画などをお聞きます！
- 4 オンラインオリエンテーション（8月）**
海外渡航、農業研修にあたってのレクチャーがあります！
- 5 事前講習（9月）**
8泊9日の宿泊研修を実施します。仲間と一緒に切磋琢磨しよう！
- 6 渡航までの待機期間**
農業力、語学力、体力を高めて渡航に備えよう！
- 7 渡航（ヨーロッパは3月、アメリカは6月）**
いよいよ渡航！東京の出発空港に集合し、いざ海外へ！



公益社団法人 国際農業者交流協会

☎ 03-5703-0252 ✉ agtre@jaec.org

ホームページ



LINE



Instagram



facebook



YouTube

